

南幌移住物語

南幌町で新しい生活を始めた2家族の物語

森下家

札幌

▼

南幌



薪ストーブのある暮らしが実現



札幌市から移住した森下さん一家。「みどり野きた住まいるヴィレッジ」のオープンハウスイベントに参加して、南幌町に移住を決めました。「住宅建築費を助成していただいたおかげで、建物にこだわる余裕ができた」と森下さんは振り返ります。

都市部に住んでいた森下さんにとって、田園風景に囲まれた南幌町での暮らしは新鮮。長閑な景色に囲まれた生活を楽しんでいます。

棟方家

江別

▼

南幌



夢の平家建ては南幌町だから建てられました



江別市から移住した棟方さん一家。札幌市で勤めているため、札幌市近郊でも移住先を検討していました。

南幌町を選んだ決め手は「住宅建築費助成金」。広い土地を探していたところ南幌町の助成金と土地代50%OFFが目にとまりました。

また、勤務先まで車で通勤できる距離。夢に描いていた平屋建ての住宅が実現し、子育てしながら楽しく生活しています。



子育て世帯限定!

住宅建築費助成金 受付開始

南幌町では、子育て世代のマイホームづくりを応援するため、「南幌町子育て世代住宅建築費助成事業」を行っています。

都市では難しいマイホームも、南幌町ならではの支援で実現できるかも！
子育て支援が充実している南幌町で、のびのび子育てしませんか？

最大助成金額

200万円

さらに!/+

みどり野団地の宅地価格

50%OFF

例) 住宅建築助成金を宅地購入費として置き換えた場合

約80坪の宅地価格
420万円

50%割引後の宅地価格
210万円

転入者の方の200万円の建築助成

実質宅地購入費
10万円

土地代がぐんっと安くなるので、マイホームの実現がすぐそこに!

■ 助成対象者の要件

中学生以下のお子様がいる世帯、または夫婦共に年齢が40歳未満の世帯

■ 対象となる住宅の要件

1. 住宅部分の床面積が50㎡以上の新築住宅
2. 自己の居住用の住宅で、台所・便所・浴室及び居室を有していること(別荘など一時的に使用するもの及び、賃貸物件は除きます)

■ 助成要件

1. 南幌町に5年以上定住する意思のある子育て世帯で、町内に住宅を新築すること
2. 助成金の認定申請書の提出後1年以内に住宅の建築工事が完了すること
3. 建築工事後、速やかに入居し、住民登録すること
4. 市町村税の滞納がないこと
5. 建築した住宅の所有者であること
6. 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律に規定する暴力団の構成員でないこと

■ 助成金額

	区分	助成額
転入者	みどり野団地美園地区及びみどり野きた住まいるヴィレッジ区画 [※]	200万円
	みどり野団地西町・緑町・東町地区	100万円
	ふれあいタウン稲穂	150万円
既住者	上記以外	50万円
	みどり野団地美園地区及びみどり野きた住まいるヴィレッジ区画 [※]	100万円
	みどり野団地西町・緑町・東町地区	50万円
	ふれあいタウン稲穂	75万円
	上記以外	25万円

■ 事業期間 2021年4月から2024年3月まで(令和3年度から令和5年度)

※きた住まいるヴィレッジとは、建築家と地域工務店が創る「北方型住宅」を建築するエリアをいいます。

【フラット35】

住宅建設費助成金の助成対象者は、全期間固定金利の住宅ローン【フラット35】の借入金利が

当初5年間
年0.25%
引き下げ!!

【フラット35】Sを併用した場合

当初5年間
年0.5%引き下げ!!



お問い合わせ



南幌町まちづくり課 (平日 8:30~17:00)

011-398-7021

g-tiiki@town.nanporo.hokkaido.jp

南幌町 助成金制度

検索

